

ウルトラ木魚で人形供養 美しい音色が堂内に響き渡る

都築佛壇店（愛知県額田郡）



ウルトラ木魚を製作した都築数明氏



ウルトラ木魚の美しい音色が響くなか
参加者は焼香した

都築佛壇店（愛知県額田郡）の店主・都築数明氏は、独創的な仏具を製

作り、話題を呼んでいるが、昨年夏にウルトラマンの顔をかたどった木魚を製作した、同製品は円谷プロから承諾を得て実現、老若男女を問わず親しまれている。

今回、東京の浄土宗大本山増上寺で四月二十九日に開催された世界最大

の仏教フェス「向源」において、ウルトラ木魚で人形供養と題した企画（午前十一時～午後一時）を実施、当日は約十数名の一般参加者が古くなた人形を持参し、同寺安国殿で人形供養の法要を行った。使われたウルトラ木魚はタテ約三十三センチの大きさで、美しい音色が堂内に響き渡った。また、小型サイズ（タテ約十五センチ）のウルトラ木魚も持ち込まれ、一般参加者がそれぞれその木魚を打ち鳴らし、厳粛ながらも楽しいひとときを過ごした。当日、都築氏も同企画に参加し、参加者に説明を行い、ウルトラ木魚の製作の経緯や同企画の説明を行った。